

有機水銀の使用説

水俣病三者
合同対策会

八田氏（自）鋭く質問

衆院の農林水産、商工、社労の三委員会が招かれ、各委員らが対策、予算などについて質疑した。とくに八田員（自・福岡）はかつて国立試験機関部長をつとめた立場から専門的な多くの質問を浴びせ、病気の主因となった「ある種の有機水銀化合物が無機から有機化することについて、工場が有機水銀を使用しているのではないか」という新しい事実がとりあげ

られた。同委員は「工場の製造段階では有機水銀であるアルキル硫酸水銀が使用されているのではな

いか」と述べ、これは有機水銀説を裏づけるものとして注目された。通産省の秋山輝工業局長は「無機水銀だけを使用していると聞いており、はつきり調査したい」と答えた。

また水産庁は原産局と協議している。対馬への二十隻ほどの船団による集団出漁計画を早急に実現する方針で、予算の大幅な確保が各省庁に望まれた。次回は二十八日午前十時から再開する。

（東京支社）